

- ・このたびは東芝蛍光灯ブラケットをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- ・お求めの東芝蛍光灯ブラケットを正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- ・お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

お客様へ

- ・この器具の取り付け工事は必ず電気工事店に依頼してください。
- ・素人工事は法律で禁じられています。

工事店様へ

- ・工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様へ

施工上のご注意



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ・器具の取り付けは本体表示並びに取扱説明書に従って行ってください。取り付けに不備があると、落下、感電、火災等の原因となります。
- ・この器具は、壁面の丈夫なところに取り付けてください。薄い壁面、弱い壁面等に取り付けますと、ねじ止めが弱く落下の原因となります。



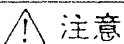
- ・必ずアースを取りつけてください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。(アースは法により第3種接地工事が必要です。)



取り付け



アース工事



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- ・交流100V(±6V)以外の電圧で使用しないでください。間違えて器具に過電圧を印加した場合、ランプ、器具の寿命が短くなったり、過熱による火災の原因となります。

- ・暖房器具、ガス器具等の真上、付近等の温度の高い場所では使用しないでください。火災、感電の原因となります。(この器具は5~35℃の温度範囲で使用するよう設計してあります。)



- ・器具取付け面に凹凸(タイル貼りなど)がある場合は、必ず木台を使用するか、取付面を平面にしてから取り付けてください。



電源電圧



温度



防水

■お客様へ

使用上のご注意



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ・器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。器具落下、感電、火災等の原因となります。



- ・ランプに水滴をかけたり、器具のすきまなどに針金などを差し込まないでください。ランプの破損によるけがや感電・火災等の原因となります。



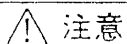
- ・紙や布などを器具にカぶせたり、近くに置いたりして使用しないでください。火災等の原因となります。



改造



可燃物



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- ・点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具が高熱になっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。



- ・ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。



- ・ランプ交換の際は、必ず本体器具並びに取扱説明書通りの種類・ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。間違った種類・ワット(W)数のランプのご使用の場合は過熱により器具が故障、変色したり火災の原因となります。



ランプ高温



電源を切つて



40W 60W

■お手入れのしかた

常に明るく使っていただくために、6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。器具のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。

- ・この器具のガラスグローブは、太陽光(紫外線)にあたっていれば水で流すだけで汚れがとれます。汚れが取れない場合は柔らかい布に水をたっぷり含ませて軽く拭いてください。
- 注) ガラスグローブ部は中性洗剤を使用しないでください。強くこすらないでください。光触媒がはがれてしまいます。
- ・器具本体部は従来同様、中性洗剤を薄めて柔らかい布に含ませ固くしぼり拭いてください。

【ご注意】

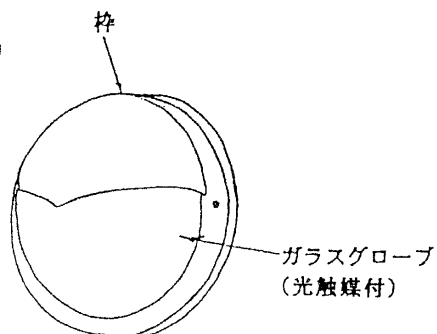
- 器具をいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
- 金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください。傷つけたり腐蝕の原因となります。



- 警告 ■ランプは水洗いしないでください。故障、感電の原因となります。

■各部のなまえ

防雨形
光ワナフ



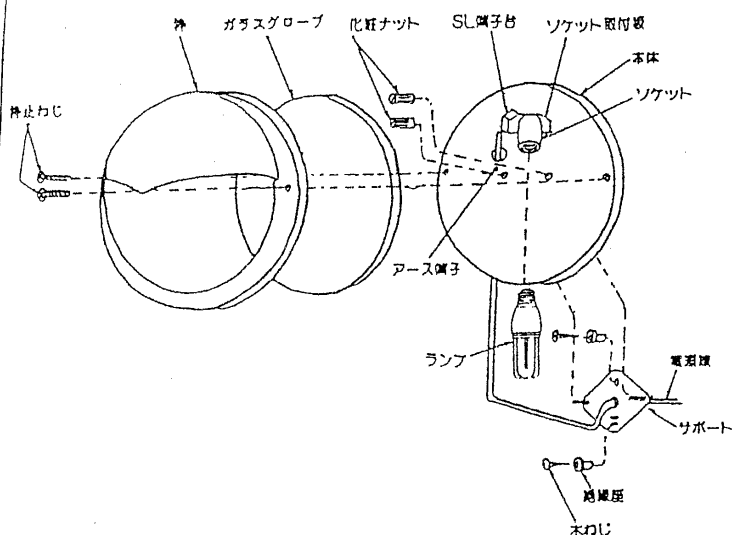
光触媒器具のポイント

- ・この器具はガラスグローブ部に光触媒が塗装されています。（本体には塗装されていません）
- ・ガラスグローブ部は太陽光（紫外線）があたっていれば、水で流すだけで汚れがとれます。
- ・光触媒は有機物を分解しますが、鳥のフンなどの強力な汚れや、ガラスグローブについた虫などは分解できません。
- ・光触媒の効果は半永久的に持続しますが、塗装膜がはがれてしまった場合、効果がありません。メンテナンス方法は「お手入れのしかた」の項を参照してください。

・この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

■器具の取り付けかた

図1



1. 杵止めねじをはずし、杵とガラスグローブを本体から外します。
2. 化銼ナットをはずし、本体とサポートをはずします。
3. サポートを取り付けてください。
サポートの電源穴に電源線を通してから、付属の絶縁座を使用し、木ねじで取り付けて下さい。（図1）（図2）
4. 本体を取り付けて下さい。
電源線を本体の電源穴に通してから、本体を化銼ナットでサポートに取り付け、ドライバーで締め付けてしっかり固定して下さい。（図1）

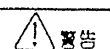


警告

器具取り付けには方向性があります。本体表示に従って取り付けてください。指定方向以外の取り付けを行うと、落下、感電、火災の原因になります。

取
上
方
向

5. 電源線を結線して下さい。
ソケット取付板に固定されたSL端子台のストリップゲージに合わせて電源線の被服をむき、電源線差し込み穴に強く差し込んで下さい。（図3）



警告 感電・発熱・焼損・火災の原因となります。

- ・電源線皮むき寸法は14±1mmで垂直にカットしてください。
- ・結線は電源線を確実に奥まで差し込んでください。
- ・電源線はまっすぐなφ1.6mm、2.0mm銅単線を使用してください。
- ・曲がった電線及び、より線は使用しないでください。
- ・電源線結線及び器具施行の際は電源線をねじったり回したりしないでください。

図2 サポート取付ピッチ

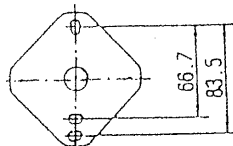
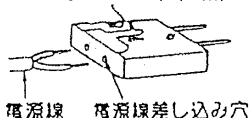


図3 SL端子台

ストリップゲージ1.4mm



6. アース端子より必ずアースを取って下さい。
7. ランプを取り付けて下さい。（図1）
8. 杵にガラスグローブを入れ、杵を本体に取り付けて下さい。



警告

落下してけがの恐れがあり、ガラスグローブと杵をいっしょにもって取り付け取り外しをして下さい。